



第17分団訓練成果を披露 ／香川県操法大会 (於:香川県生島町、県消防学校)



日時 9月12日(日)9:00～

地域を守る消防団員が日ごろの訓練成果を披露する香川県消防操法大会(香川県消防協会主催)が、香川県高松市生島町の香川県消防学校で開催され、出場者が素早く正確な動作でポンプ車を使った消防技術を競いました。

消防団員の技術向上などを目的に1956年から開催。38回目となる今年は県内8市2町からポンプ車の部に5隊25人、小型ポンプの部に5隊20人が出場しました。

競技ではポンプ車から3本のホースをつなぎ、放水体勢をとるまでのタイムや操法の正確さなどを競った。団員は大きな声を掛けて連携を取り合いながらホースを延ばすなど、きびきびとした動きで取り組んでいました。

競技後、11月に愛知県である全国消防操法大会に出場する丸亀市消防団第12分団が特別演技を披露しました。

上位の成績は次の通りです。

- ポンプ車の部 (1)高松市消防団林分団
(2)丸亀市消防団第17分団
- 小型ポンプの部 (1)宇多津町消防団第1分団
(2)坂出市消防団与島分団



丸亀市消防団からはポンプ車の部に第17分団(飯山町管轄:古竹義弘分団長)が出場し、僅差で準優勝となりました。



準優勝
おめでとう
ございます

猛暑となった今夏、毎晩仕事を終えてから練習に励んだ選手の皆さんに心から拍手を送ります。

お疲れさまでした。